

令和6事業年度

決 算 報 告 書

自：令和6年4月 1日

至：令和7年3月31日

国立大学法人宮崎大学

(様式 2 - 1)

令和 6 年度 決算報告書

国立大学法人宮崎大学

(単位 : 百万円)

区分	予算額	決算額	差額 (決算 - 予算)	備考
収入				
運営費交付金	9,290	9,545	255	(注1)
うち補正予算による追加	-	17	17	
施設整備費補助金	1,205	1,443	238	(注2)
補助金等収入	1,509	2,426	917	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	14	14	-	
自己収入				
授業料、入学料及び検定料収入	3,022	2,979	△ 43	
附属病院収入	24,272	23,949	△ 323	(注4)
指定管理料収入	187	266	79	
雑収入	546	643	97	(注5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	2,350	2,378	28	
引当金取崩	-	67	67	
長期借入金収入	685	660	△ 25	
前中期目標期間繰越積立金取崩	-	63	63	
目的積立金取崩	430	216	△ 214	(注6)
引当特定資産取崩	-	50	50	
計	43,509	44,704	1,195	
支出				
業務費				(注7)
教育研究経費	10,905	10,965	60	
うち補正予算に係る事業	-	6	6	
診療経費	25,895	25,375	△ 520	
施設整備費	1,904	2,117	213	(注8)
補助金等	1,266	1,712	446	(注9)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	2,350	2,260	△ 90	
長期借入金償還金	1,189	1,180	△ 9	
計	43,509	43,612	103	
収入 - 支出	-	1,092	1,092	

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、予算段階では予定していなかった令和6年度当初予算追加交付（教育・研究基盤維持経費）特殊要因運営費交付金（退職手当・年俸制導入促進費）の追加交付による増加等により、予算額に比して決算額が255百万円増額となっている。
- (注2) 施設整備費補助金については、地域中核・特色ある研究大学の連携による産学官連携・共同研究の施設整備事業の工事開始遅れに伴う繰越の影響で、予算額に比して決算額が238百万円増額となっている。
- (注3) 補助金等収入については、計画段階では予定していなかった補助金等の獲得により、予算額に比して決算額が917百万円増額となっている。
補助金等収入には、授業料等減免費交付金が233百万円含まれており、本補助金は授業料等免除に使用している。
- (注4) 附属病院収入については、病床稼働率が見込みに比して低かったこと等により、予算金額に比して決算金額が323百万円減額となっている。
- (注5) 雑収入については、自己収入の獲得に努め、動物治療収入や農場及び演習林収入等が増収したことにより、予算額に比して決算額が97百万円増額となっている。
- (注6) 目的積立金取崩については、年度途中での取崩計画変更により予算額に比して決算額が214百万円減額となっている。
- (注7) 業務費のうち、教育研究経費については、(注1)に示した理由等により、予算額に比して決算額が60百万円増額となっている。
診療経費については、医薬品費の削減に努めた結果等により、予算額に対して決算額が520百万円減額となっている。
- (注8) 施設整備費については、(注2)に示した理由により、予算額に比して決算額が213百万円増額となっている。
- (注9) 補助金等については、(注3)に示した理由により、予算額に比して決算額が446百万円増額となっている。